

保護者各位

熱中症対策・蚊や虫の対応について

木の実幼稚園

いつもお世話になっております。

さて、6月に入り、日中の気温も30度近くなる日もあり、今年も暑さ厳しい予想がされております。また、気温が高くなるにつれて蚊や虫も増えてきております。木の実幼稚園でも以下のように、今年度も熱中症対策や蚊・虫の対応をとっておりますので、以下の通りお知らせ致します。

【熱中症対策】

- ・メッシュ生地のタープや移動式の parasol を設置し、出来るだけ園庭の日陰を確保する。
- ・屋外での活動の際は、必ず帽子を着用することとする。(現在使用しています白色のパイル帽子は、鏝が広く、首元までカバーできる形状ですので、直射日光から頭や首元を守るには効果的です。)
- ・屋外で遊ぶ際や体育遊びの際は、マスクを外して活動する。
- ・気温が35度以上の場合は、屋外での活動は一切禁止とする。
- ・31度以上の場合は、屋外での活動は炎天下を避け、15分以内の活動とする。
- ・31度以上になった場合、午後の屋外活動は避ける。
- ・屋外活動の前後には十分な水分補給を指導する。
- ・水分補給については、飲む量、水筒の残量等を各担任が確認、指導する。
- ・預かり保育では、スポーツドリンク又はお茶を専用のクーラーに入れ、園児が飲めるようにする。
- ・課外教室参加の園児には、参加時に水筒のお茶を足しておく。
- ・園児が毎日携行する水筒には、お茶だけではなく、スポーツドリンクを入れることを認める。

【蚊や虫等の対応について】

- ・二酸化炭素で蚊を駆除する「モスキートマグネット」を水路や植木の多い場所(2カ所)に設置。
- ・各トイレや廊下に保育室入り口に忌避剤を設置する。
- ・バスの待機時間、園迎えの際の待機時間には、待機場所に蚊取り線香を焚く。
- ・用水路の清掃と消毒散布。(松原市に依頼)

その他、出来る限り蚊が寄ってこないよう環境を整えております。自然が多い幼稚園ですので、必然的に蚊や虫も発生してしまいますが、今後も引き続き、対策を進めてまいりますので、ご理解くださいますようお願い致します。

※また、虫さされに対して、虫さされで患部がひどく腫れ上がってしまう場合や何らかのアレルギー反応が出てしまう園児に関しては、担任に相談の上、虫よけシートや塗り薬を持参していただき、別途対応しております。投薬の際は、投薬依頼書が必要となりますので、使用される際は担任までご提出ください。

その他、虫除けのリングやパッチなどは各自つけていただいても構いませんが、外して友達にあげたり、園で遊び道具にしないようご家庭でも指導して下さい。特にパッチなどは、取れてしまった場合は園で処分しますので、予めご了承ください。